

平成25年度全国専門学科「情報科」研究協議会（千葉大会）

千葉県立柏の葉高等学校
教諭 滑川 敬章

1. はじめに

全国の専門学科「情報科」¹⁾の学校が集まって、学科運営上の課題や専門教科「情報」の指導方法などについて研究・協議を行う「平成25年度全国専門学科「情報科」研究協議会（千葉大会）」を、8月19日・20日に、千葉県柏市にある千葉大学シーズホール、柏の葉高校、三井ガーデンホテル柏を会場に実施した。本稿では、この研究協議会の概要について簡単に紹介させていただく。

2. 大会の概要と特徴

専門学科「情報科」は、公立高校では20校に設置されており、夏に行われる研究協議会を中心に情報交換を行っている。研究協議会は全国の専門学科「情報科」の各校が持ち回りで実施しており、近年は設置校だけで実施することが多かったが、今年度は第3回の都立新宿山吹高校以来、久しぶりに一般からの参加も呼びかけて実施した。

今大会では、はじめてパネルディスカッションを企画した。最近大学進学者が増えていることを踏まえて、大学側と高校側が一緒になって、カリキュラムの接続や専門高校向けの入試制度などについて議論を行った。また、企業展示も実施するなど、情報交換の場を広げる工夫を行った。



写真1 開会式の様子

表1 研究協議会の日程とプログラムの概要

第1日 8月19日（月）13:00～17:20

開会式

研究協議会 I

(1) 生徒研究発表

(2) 全体発表

パネルディスカッション

柏の葉高校施設見学

第2日 8月20日（火）9:30～14:30

研究協議会 II

・分科会 1

・分科会 2

昼食・休憩

分科会報告

記念講演

閉会式

3. 研究協議会の内容

第1日 8月19日（月）千葉大学シーズホール

以下、プログラムに沿って概要を報告する。

研究協議会 I

(1) 生徒研究発表

日頃の授業で学んでいる成果について、3校の生徒から発表があった。

①観光マップでつなぐ太田市の活性化

太田市立商業高等学校

地元・太田市のために高校生の目線で見える「隠れた名店・名所」を紹介したWebページや観光マップの作成について、そのきっかけ・準備から作成の過程について発表してくれた。活動を通して、情報を集め・整理し・わかりやすく表現することの大変さを学んだことが伝わってきた。

②ネットワーク利用環境の改善を目指して

秋田県立仁賀保高等学校

自校の無線LANアクセスポイントを交換して、ネットワーク速度の変化を測定し、効果を検証した結果について発表してくれた。同時接続台数の違いによる速度の変化なども詳細に調べ、無線LANのしくみを踏まえた考察を行っていた。

③学校カレンダーの作成

鳥取県立倉吉総合産業高等学校

学校で生徒・保護者等に配布している「学校カレンダー」の制作について、情報科の課題研究で取り組んでいる様子について発表してくれた。デザイン、配色、写真の選定など、12ヶ月分を作成するのは大変そうだが、昨年よりもよいものにするために頑張っている様子が伝わってきた。



写真2 生徒発表の様子

(2) 全体発表

ubuntu/Linuxを活用した授業、実習

鳥取県立倉吉総合産業高等学校

OSSであるUbuntu Linuxを、USBメモリやDVD-Rから起動できる環境を構築し、それらを活用した学習についての発表があった。いつでもどこでも同じ環境で学習ができるメリットの他、トラブル事例や問題点などの報告もあった。

パネルディスカッション

尚美学園大学の小泉先生にコーディネーターをお願いして、大学から3名、高校から2名のパネリストを招いてディスカッションを行った。事前に十分な打合せをしてパネルに臨んだが、テーマが大きかったこともあり、まとめるには時間が少々足りなかった。パネルディスカッションの様子については、コーディネーターの小泉先生が

表2 パネルのテーマとパネリスト（敬称略）

テーマ

「専門学科「情報科」と大学との連携」

パネリスト

東京農工大学工学部 教授 中森真理雄

茨城大学工学部 教授 澁澤進

専修大学ネットワーク情報学部 教授 松永賢次

神奈川県立横浜清陵総合高校 教諭 五十嵐誠

岡山県立玉野光南高校 教諭 久松慎治

コーディネーター

尚美学園大学芸術情報学部 教授 小泉力一

Web上に記事⁹⁾を書いてくださったので、詳細についてはそちらを参照していただきたい。

第2日 8月20日（火）三井ガーデンホテル柏

研究協議会Ⅱ

・分科会1

①新学習指導要領からみた鳥取湖陵高校情報科学科の現状

鳥取県立鳥取湖陵高等学校

学習指導要領の改訂にあわせて行った学科のカリキュラム変更について、新旧のカリキュラムを比較しながら、現状での課題や具体的な取組について発表があった。

②玉野光南高等学校情報科で取り組んでいること

岡山県立玉野光南高等学校

新学習指導要領実施の現状と課題について、授業での取組を踏まえながら発表があった。専門教育の充実のために、外部講師を招いて行っている「情報科教育講演会」についての報告もあった。

③本校情報科学科における新教育課程

京都府立京都すばる高等学校

今年度から実施の新教育課程について、旧課程からの変更点などの発表があった。また、今年度から開講した基本情報技術者試験の午前試験免除講座の導入経緯やカリキュラムの説明があった。

④美来工科高校ITシステム科の現状と取組について

沖縄県立美来工科高等学校

今年度開講している専門科目の状況や教育課程の特色について発表があった。課題研究への最新

技術の取り入れ、資格・検定の取組と取得状況、コンクール等への参加状況の説明もあった。

⑤本校の取組と課題について

香川県立坂出商業高等学校

学科設立からの取組を振り返り、資格・検定試験対策、プロ講師を招聘した授業、課題研究の状況などについて発表があった。生徒アンケートで明らかになった課題についても報告があった。

・分科会 2

①生徒のネットワーク構築実習について

秋田県立仁賀保高等学校

学校内のネットワーク設備を使って行った実習の成果や課題について、生徒発表の内容を補足しながら発表があった。今後の実習で取り組ませたい内容についての発表もあった。

②ピクトグラム制作を通じた相互評価について

奈良県立奈良情報商業高等学校

専門科目「コンピュータデザイン」で、ピクトグラム制作の導入や流れについての発表があった。プレゼンテーションによる作品発表と、ループリックを利用した相互評価についても報告があった。

③新宿山吹高校における資格取得の状況と単位認定について

東京都立新宿山吹高等学校

情報系の資格を取得した場合の単位認定の現状と問題点についての発表があった。新学習指導要領の実施にあわせ、単位認定する資格と単位数の見直しについても説明があった。

④亀山高校システムメディア科の取組について

三重県立亀山高等学校

変更された3つの系列の概要や、資格取得への取組状況について発表があった。基本情報技術者試験の午前試験免除講座やネットワークの授業で



写真3 分科会の様子

のアンブレグド実習についても説明があった。

⑤情報数理科の取組について

香川県立高松商業高等学校

「進学を目指す情報科」として、情報力と学力の両方を備えた人材を育成するための取組について発表があった。学科行事の様々な講座、講演会、大学訪問などの様子についても発表があった。

記念講演

専門教科情報科のこれから

～第2シーズンを迎えて～

文部科学省初等中等教育局視学官 永井克昇氏

専門教科「情報」が創設された経緯を振り返りながら、新学習指導要領で第2シーズンを迎えた専門教科「情報」に対して、我々がどのように取り組んでいく必要があるか、共有したいキーワードをあげながらお話していただいた。将来のスペシャリストを育成するために、エビデンスの形成・蓄積を行っていく必要性を示された。



写真4 記念講演の様子

4. おわりに

来年度の研究協議会は、鳥取県立倉吉総合産業高等学校を会場に行われる。詳細については、専門学科「情報科」サイトに掲載する予定なので、ぜひチェックしていただきたい。

参考URL

1) 全国専門学科「情報科」

<http://johoka.kashiwanoha.ed.jp/>

2) 専門学科「情報科」の来し方行く末～全国研究協議会に参加して～

<http://pc.nikkeibp.co.jp/article/column/20130827/1102583/>